



平成21年10月16日

各位



東京都墨田区両国二丁目10番14号

石川島建材工業株式会社

代表取締役社長 岡田 秀夫

(コード番号 5276 東証第2部)

(決算期 3月31日)

問合せ先 財務部部長 池田 孝行

(TEL. 03-6271-7211)

当社の親会社 **株式会社IHI**

代表取締役社長 釜 和 明

(コード番号 7013 東証第1部)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成21年5月8日の決算発表時に公表した平成22年3月期(平成21年4月1日～平成22年3月31日)の第2四半期累計期間及び通期の業績予想を下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 当第2四半期累計期間の業績予想の修正(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

(1) 連結業績予想

(金額および比率は単位未満を四捨五入して表示しております)

	売上高 百万円	営業利益 百万円	経常利益 百万円	当期純利益 百万円	1株当たり 当期純利益 円 銭
前回発表予想(A)	7,250	90	30	25	1 21
今回修正予想(B)	6,520	30	△10	△15	△0 72
増減額(B-A)	△730	△60	△40	△40	—
増減率(%)	△10.1%	△66.7%	—	—	—
(参考) 前年同期実績	3,031	△1,141	△1,137	△1,406	△67 91

(2) 個別業績予想

	売上高 百万円	営業利益 百万円	経常利益 百万円	当期純利益 百万円	1株当たり 当期純利益 円 銭
前回発表予想(A)	7,200	100	40	35	1 69
今回修正予想(B)	6,400	△30	△50	△60	△2 90
増減額(B-A)	△800	△130	△90	△95	—
増減率(%)	△11.1%	—	—	—	—
(参考) 前年同期実績	2,958	△952	△953	△1,022	△49 38

2. 当通期の業績予想の修正（平成 21 年 4 月 1 日～平成 22 年 3 月 31 日）

(1) 連結業績予想

（金額および比率は単位未満を四捨五入して表示しております）

	売上高 百万円	営業利益 百万円	経常利益 百万円	当期純利益 百万円	1株当たり 当期純利益 円 銭
前回発表予想（A）	18,200	450	370	360	17 39
今回修正予想（B）	14,200	170	110	100	4 83
増減額（B－A）	△4,000	△280	△260	△260	－
増減率（％）	△22.0%	△62.2%	△70.3%	△72.2%	－
（参考） 前期実績	18,422	△835	△884	△1,247	△60 27

(2) 個別業績予想

	売上高 百万円	営業利益 百万円	経常利益 百万円	当期純利益 百万円	1株当たり 当期純利益 円 銭
前回発表予想（A）	18,100	500	430	420	20 29
今回修正予想（B）	14,000	150	110	100	4 83
増減額（B－A）	△4,100	△350	△320	△320	－
増減率（％）	△22.7%	△70.0%	△74.4%	△76.2%	－
（参考） 前期実績	18,267	△722	△739	△902	△43 56

(3) 修正理由

【連結】

当社グループの土木事業のセグメントは、主要顧客である建設業界における受注競争の影響による製品価格の下落傾向は引き続いておりますが、道路用トンネルなどの大型プロジェクト案件が具現化され、回復基調に推移しております。

一方、建築事業の自走式駐車場は、昨今の不動産市況が想像以上に厳しく、計画の延期ならびに中止など厳しい受注環境が続いております。

このような環境のもと、売上高につきましては、自走式駐車場の着手延期ならびに受注辞退を余儀なくされ、減収見通しとなりました。

また、損益面につきましては、「経営改善中期計画」に基づく諸施策及び事業別戦略を着実に実施した結果、販売費および一般管理費などの削減は堅調に推移しておりますが、減収による減益ならびに平成 21 年 6 月 4 日に開示いたしました都築コンクリート工業株式会社の会社更生法申請による貸倒引当金の計上などにより、営業利益、経常利益ならびに当期純利益とも減益見通しとなりました。

【個別】

個別業績予想の修正につきましては、前述した連結同様の理由によるものであります。

（注）本資料に記載しております業績予想等につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因により本資料の見通しとは異なる結果となる可能性があります。

以上